

市報

No.602

平成 21 年 (2009) 9 月 15 日発行

発行人：飯山市長 石田正人
編集：飯山市役所総務部
庶務課秘書広報係
〒389-2292 長野県飯山市
大字飯山 1110-1
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
インターネットホームページアドレス
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
E-mail：kikaku@city.iiyama.nagano.jp

もくじ

平成21年度 飯山市表彰・・・・・・・・・・2ページ
10月から保険証が更新されます・・・・・・・・・・4
女性特有のがん検診クーポン券を発行・・・・・・・・5
『地デジ』の準備はお済みですか・・・・・・・・・・7
新型インフルエンザ対策③・・・・・・・・・・8
広島平和学習参加中学生の感想文・・・・・・・・・・10
いいやまフェスタ 開催・・・・・・・・・・13

市政の進展に顕著な功績のあった2名の方々を表彰

平成21年度 飯山市表彰

市では毎年、市政の進展に貢献された方々を表彰しています。

今年度受章されたのは、桑原定男さんと長谷川由子さんで、いずれも左記のと

おり公益のため多大な篤志寄付をいただいたことに、

善行表彰の表彰状と記念品が贈られました。

受章された方々に感謝するとともに、ご健康と更なるご活躍をお祈り申しあげます。

※今回は受章のお二人の体調がすぐれず、式典は行われませんでした。

善行表彰

桑原定男さん（東京都）

ご自身が生まれ育った飯山市の子供たちの教育のために使ってほしいと、一億円のご寄付をいただきました。

善行表彰

長谷川由子さん（大阪府）

長谷川青澄作の日本画作品3点をご寄付いただき、飯山市の芸術文化の発展に貢献されました。



桑原定男 さん



長谷川由子 さん



①桑原さんからの寄付を活用させていただき整備した岡山小学校のスクールバス

②長谷川さんから寄付いただいた3点のうちの1点「朝霧大原女」（平成16年作）



衆議院議員総選挙 飯山市開票結果

8月30日執行の衆議院議員総選挙の飯山市開票結果は次のとおりです。

■飯山市投票状況

区分	有権者数	投票者数	投票率
男	9644人	7581人	78・61%
女	1万593人	7831人	73・93%
計	2万237人	1万5412人	76・16%

※右記有権者数は、在外選挙人名簿登録者を含めたものです。
※投票者数は小選挙区の投票者数です。

■飯山市開票状況

小選挙区 第1区			比例代表		
小坂けんじ	6479		国民新党	357	
横田基文	95		自由民主党	4237	
山口のりひさ	1305		民主党	6759	
しのはら孝	7326		日本共産党	1454	
有効投票数	1万5205		新党日本	279	
無効投票数	207		社会民主党	863	
投票総数	1万5412		幸福実現党	87	
			公明党	967	
			有効投票数	1万5003	
			無効投票数	399	
			投票総数	1万5402	

第37回 差別のない明るい飯山市を築く市民大会

10月24日(土) 午後1時30分開会
会場：飯山市民会館 かまくらホール

今年で37回を数える市民大会が、開催されます。市民一人ひとりが地域で生きていくうえで、お互いに尊重し理解しあうことの大切さを改めて考える機会です。お誘いあわせのうえご参加ください。入場料は無料です。

内 容

■アトラクション 笹川太鼓

■講 演

さまざまな「思い込み」から自分を解放す
ー 生きやすい社会をつくるために ー

・講 師 斉藤 洋一さん

(財信州農村開発史研究所 主任研究員)

■演 奏 山崎 浩さん、沼田秀美さん

■展 示 市内小中学校児童・生徒による
人権啓発ポスター・作文等

主 催

差別のない明るい飯山市を築く市民大会実行委
員会、飯山市、飯山市教育委員会

(お問い合わせ)

市役所人権政策課 ☎62-3111 内線 370

市長の

悠久のふるさとづくり ⑬

飯山市長 石田正人



関田山脈を縦貫する日本有数のロングトレイルである信越トレイル。山岳関係者からの評価も高く、今年も県内外から多くのお客様が訪れているそうです。心を癒してくれる森、歩く人に語りかける小鳥の鳴き声……。そんな魅力いっぱい信越トレイルを、私も先日、自分の足で歩いてきました。

トレイルを歩く皆さんは、すれ違った際に声を掛け合います。「どこから来たのかえ？」私も声をかけてみると「京都から来ました」と答えてくれたのは定年を過ぎたというご夫婦。「学生時代にスキーで戸狩へ何回も来ていました。私達はそこで知り合い結婚し、今回は是非という事で来たんですよ。すばらしいコースなので、次回は友達も誘って来たいと思います」と話されていました。

次に出会ったのは新潟県長岡市のご夫婦。「信越トレイルから日本海や佐渡ヶ島が見えると聞いてきました。今日は霧で見えませんでした。山が好きなのでまた来たいと思います」と言って鍋倉山の山頂を目指して登っていきました。するとその時、ご主人が奥さんに向かって「大丈夫か！お前の身体が大切なんだから無理しないでいいんだぞ」と懸命に声をかけていました。自然の山の中だからこそ、本当の夫婦愛が見られる。自然の森は言葉が発しなくても、訪れる人の心を癒し元気を与えてくれるのだと実感しました。

先人が私達に残してくれたこの素晴らしい里山と自然を守り次の世代に引き継ぐことで、多くの人に訪れていただける悠久のふるさと飯山を作っていきましょう。

クマの出没にご注意を

秋は活発にクマが活動する季節。これからの時期はキノコ取りなどで山に出かけたり、山に近い田畑で作業する際は、クマの被害にあわないための注意が必要です。



■まずは「クマに出会わない」ことが大切

まずは、クマが人間の存在に気づくようにすることが大切です。臭いや音には非常に敏感なので、藪の中や沢の近く、天気が悪いときや見通しのきかない場所などでは、鈴を鳴らしたりラジオの音を大きくするなどして積極的に自分の存在を知らせましょう。

■栗、クルミ、柿等の適切な処理を行う

栗・クルミ・柿などを収穫しないでずっと木に残しておいたり、落ちた実を放置したりするとクマを呼び寄せます。早めの収穫を行うか、可能であれば伐採などの対応をお願いします。

■生ゴミ処理を適切に行う

クマのエサになりうる生ゴミを放置しないようにしましょう。

■夕刻～早朝の外出に注意

クマが盛んに行動する夕方・早朝など薄暗い時間帯や夜間には、なるべく出歩かないようにしましょう。

クマの目撃、クマによる農作物等の被害情報は市役所農林課耕地林務係(☎62-3111 内線265、266)までご連絡ください。